

会 告

昭和 34 年度秋季 (第 58 回) 講演大会御案内

昭和 34 年 8 月 1 日

日本鉄鋼協会会長 塩 沢 正 一

会 員 各 位

本会は来る 11 月 3 日 (火) 4 日 (水) 5 日 (木) の 3 日間大阪市において第 58 回講演大会を、また日本金属学会と連合で 4 日夕刻より懇親会、ならびに 6 日 (金) 大阪を中心とする関西各地の工場研究所などの見学会を開催することになりました。会員各位は下記要領を御覧のうえ奮つて御出席下さい。

申込締切期間 **昭和 34 年 10 月 5 日 (厳守)**

会 場 講演会 大阪大学工学部 (大阪市都島区東野田町 9 丁目)
懇親会 大阪商工会議所 (大阪市北区堂島西町 1)

日 程 11 月 3 日 (火) 午前 9 時 20 分より講演会
11 月 4 日 (水) 午前 9 時 30 分より講演会 午後 6 時より懇親会
11 月 5 日 (木) 午前 9 時 30 分より講演会
11 月 6 日 (金) 見学会

講演大要 講演大要は会誌 9 月号として会員全部に配送します。

出席申込 申込用紙は次号 (9 月号) に添付いたします。

今回より**大会出席費は徴収いたしません**、しかしながら整理の都合上御出席の方は講演者の方も必ず申込用紙に必要事項御記入のうえ協会 (本部) へ御送付下さい。懇親会 (出席費 200 円)、見学会 (出席費 400 円)、御出席の方は御申込と同時に現金書留または小為替 (会費用の振替用紙は御遠慮下さい) にて出席費を御払込下さい。

懇親会と見学会の出席票は見学会抽せん後御送りいたします。

出席票御送付後の御欠席の場合もこれら費用の返却はいたしません。

集 合 出席会員は本会制定の会員章 (まだお持ちにならない方は当日受付でお求め下さい) を御佩用の上 11 月 3 日午前 9 時 20 分までに上記本会講演大会会場へ御集合下さい。

懇 親 会 会場の都合がありますから御出席の方は必ず予め御申込下さい。なお、懇親会はパーティー式により行なわれますゆえなるべく多数会員の参加を希望します。

見 学 別紙見学班表を御覧の上御申込下さい。見学費はバス代と昼食代にあてます。見学費の送金のない見学申込は無効といたします。各班とも定員がありますので申込多数の場合は第 2 第 3 希望班にお廻り願わねばなりませんので必ず希望順位 (A B C) を御記入下さい。締切後および見学当日の御申込には応じられませんので御承知願います。

宿 舎 宿泊については御世話いたし兼ねますのでお含み下さい。

昭和 34 年 日本鉄鋼協会 秋季講演大会実行委員

大会顧問

西山弥太郎 川崎製鉄株式会社取締役社長
外島 健吉 株式会社神戸製鋼所取締役社長
小田原大造 久保田鉄工株式会社取締役社長
石浜 秀雄 八幡製鉄株式会社大阪事務所長
尾本 秀為 富士製鉄株式会社大阪営業所長
肥塚 二郎 日本鋼管株式会社大阪営業所長

西村 秀雄 前支部長・京都大学名誉教授
藤井 寛 前支部長・大阪大学名誉教授
沢村 宏 前支部長・京都大学名誉教授
斎藤 省三 前支部長・大阪府立大学教授
浅田 長平 前支部長・株式会社神戸製鋼所
取締役会長
岩瀬 慶三 前支部長・京都大学名誉教授

大会実行委員長

広田 寿一 関西支部長・住友金属工業株式会社社長

大会実行副委員長兼実行総務委員

- 美馬源次郎 大阪大学教授 (工学部)
- 足立 彰 大阪大学教授 (工学部)
- 茨木 正雄 大阪大学教授 (産 研)
- 高尾善一郎 株式会社神戸製鋼所研究部長
- 今井 光雄 川崎製鉄株式会社技術研究所長
- 山本 信公 住友金属工業株式会社技師長

大会実行総務委員

- 森田 志郎 京都大学教授 (工学部)
- 河合 正雄 大阪府立大学教授 (工学部)
- 此口 重克 八幡製鉄株式会社大阪事務所技術サービス課長

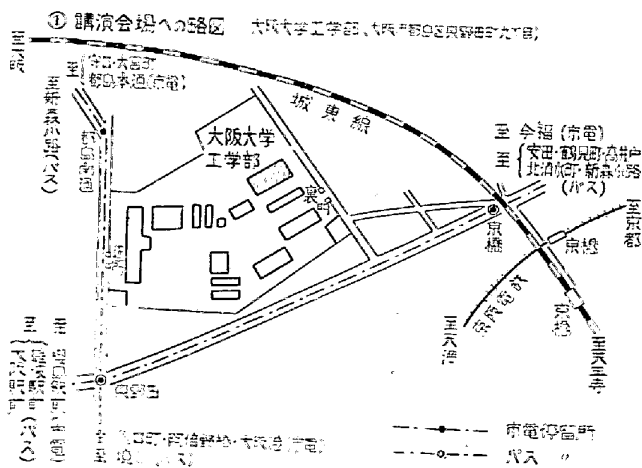
- 類家 義明 富士製鉄株式会社大阪営業所技術課長
- 宮井 卓 久保田鉄工株式会社生産企画本部

大会実行委員

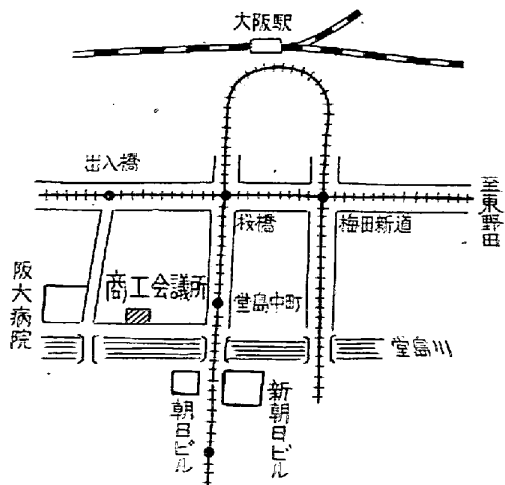
- 菅野 猛 大阪大学教授 (産 研)
- 松川 達夫 大阪大学教授 (工学部)
- 多賀谷正義 大阪大学教授 (工学部)
- 篠田 軍治 大阪大学教授 (工学部)
- 上田 太郎 大阪大学教授 (工学部)
- 岡田 実 大阪大学教授 (工学部)
- 佐野 忠雄 大阪大学教授 (工学部)
- 西山 善次 大阪大学教授 (産 研)
- 辛島 誠一 大阪大学助教授 (産 研)
- 伊佐 重輝 大阪大学助教授 (工学部)
- 庄司啓一郎 大阪大学講師 (工学部)
- 堀 茂徳 大阪大学講師 (工学部)
- 村上陽太郎 京都大学教授 (工学部)
- 高木 秀夫 京都大学教授 (理学部)
- 三谷 裕康 大阪府立大学教授 (工学部)
- 小久保定次郎 甲南大学教授
- 高瀬 孝夫 大阪府立工業奨励館第二部長
- 藤田 忠男 兵庫県立工業奨励館機械金属部長
- 葛原 義雄 富士製鉄株式会社広畑製鉄所研究所長
- 上村 勝二 久保田鉄工株式会社鑄物研究部長

- 西岡多三郎 帝国産業株式会社常務取締役技師長
- 堀田 正之 株式会社神戸鉄所専務取締役
- 川島 浪夫 東洋アルミニウム株式会社取締役技師長
- 潮田 豊治 昭和アルミニウム株式会社技術課長
- 井上 友喜 株式会社島津製作所取締役
- 荒木 透 大阪特殊製鋼株式会社取締役技術部長
- 阿部 信男 住友金属工業株式会社技術部長
- 上田 善夫 大同鋼板株式会社常務取締役
- 太田 久男 株式会社淀川製鋼所取締役西島工場技師長
- 間 忠誼 大和製鋼株式会社管理部長
- 金沢 篤三 三菱重工業株式会社神戸造船所副所長
- 矢野 勝 三菱重工業株式会社京都製作所鑄造課長
- 今村 道造 日本電池株式会社西大路工場電池部副長
- 小出 秋彦 住友金属工業株式会社取締役製鋼所所長
- 石部 功 住友金属工業株式会社取締役鋼管製造所所長
- 小田 助男 住友金属工業株式会社取締役和歌山製造所所長
- 辻 吉正 住友電気工業株式会社取締役管理部長
- 山内 俊平 日立造船株式会社技術研究所長
- 川田多佐雄 株式会社中山製鋼所取締役船町工場長
- 納谷 良一 大阪窯業セメント株式会社取締役大阪工場長
- 矢ヶ部万六 大阪製鋼株式会社常務取締役京橋工場長
- 森田 茂治 株式会社栗本鉄工所取締役加賀屋工場長
- 村田 正雄 日本伸鋼株式会社専務取締役堺工場長
- 田村忠一郎 大阪金属工業株式会社堺製作所鑄造課長
- 山下 章 久保田鉄工株式会社尼崎工場長
- 末光 秀雄 尼崎製鉄株式会社製鉄部長
- 三宅 貞信 日新製鋼株式会社参与尼崎工場長
- 杉沢 英男 株式会社神戸製鋼所灘浜工場長
- 矢野 正巳 川崎重工業株式会社取締役技術研究所長
- 藤本 一郎 川崎製鉄株式会社常務取締役葺合工場長
- 香春三樹次 富士製鉄株式会社常務取締役広畑製鉄所長

講演会場略図



懇親会場略図



見 学 班 表

11月6日(金)

* 印同業者おことわり

定員	見学班	集合場所および時刻	プログラム	遊覧先	解散場所及時刻
50	* 京 都 班	国鉄京都駅 9:00	日本電池 } (午前中) 島津製作所 } 新三菱重工 14:30 まで	東山ドライブ ウェイ	国鉄京都駅 16:00
50	大阪第1班	国鉄大阪駅北出口 8:10	住友電工 9:00~10:50 住友金属製鋼所 11:00~12:30 日立造船 13:40~15:10		国鉄大阪駅 16:00
50	大阪第2班	同 上 9:00	大阪窯業セメント 10:00~11:30 中 山 製 鋼 13:00~15:00		同 上 16:00
50	大阪第3班	同 上 9:30	造 幣 局 10:00~11:00 工業奨励館 13:00~14:30 大 阪 製 鋼 15:00~16:00	途中大阪城	同 上 16:30
40	* 堺 班	同 上 9:30	栗本鉄工 10:30~12:00 日本伸銅 13:30~14:30 大阪金属 15:00~16:00		同 上 17:00
50	尼崎第1班	同 上 9:30	住友金属(鋼管) 10:10~12:00 久保田鉄工 13:30~15:30		同 上 16:20
100	尼崎第2班	同 上 9:30	尼崎製鉄 10:00~12:30 日新製鋼 14:00~16:30		国鉄尼崎駅 17:00
100	神戸第1班	国鉄三宮駅北出口 9:30	神戸製鋼 10:20~12:00 川崎重工 14:00~15:30		国鉄三宮駅 16:00
50	神戸第2班	同 上 9:30	川崎製鉄 10:00~12:00 新三菱重工 13:30~16:00		同 上 16:30
50	姫路班	国鉄姫路駅 11:50 (京都発 9:25, 大阪発 10:00の準急電車利用)	富士製鉄 13:00~15:20		国鉄姫路駅 16:00
50	和歌山班	和歌山市駅 9:40 (難波発の8:30の急行利用)	住友金属 和歌山製造所 10:00~12:00	紀三井寺 和歌浦	和歌山市駅 16:30

見学費 各班とも 400円ただしバス代中食代を含む。

- [見学上の注意]
- (1) 見学者は必ず本会制定の徽章を御佩用のこと。
 - (2) 見学は1人1班といたします。なお第1, 第2, 第3希望まで必ず希望順にABCをおつけ下さい。
 - (3) 見学申込は10月5日締切のうえ抽せんにより決定します。
 - (4) 見学は各班とも貸切バスによります。
 - (5) 見学費添付なきときは申込無効といたします。
 - (6) 見学班決定後の見学不参加に対しては見学費の返金は致しません。
 - (7) 見学費はバス代および昼食代にあてます。
 - (8) 同業者の見学をお断り致します班もありますゆえお含み下さい。詳細は9月号に掲示いたします。
 - (9) 集合時間厳守のこと。

見学申込 見学申込用紙は9月号に添付します。

日本学術会議第5期会員選挙推薦候補者について

来る11月20日に行なわれる日本学術会議第5期会員選挙の会員候補者として、各位の御意向にもとずき下記の方々を推薦することに決定いたしましたから、会員諸君に御報告いたします。

全国区第5部推薦候補者

株式会社日立製作所，中央研究所名誉所長	理学博士	菊田多利男 君
八幡製鉄株式会社取締役，八幡技術研究所長	工学博士	和田 亀吉 君
大阪大学教授	工学博士	岡田 実 君

地方区第5部推薦候補者

東北地区 東北大学教授	工学博士	的場 幸雄 君
関東地区 東京大学教授	工学博士	橋口 隆吉 君

(地方区は上記だけあります)

昭和34年8月

日本鉄鋼協会々長 塩 沢 正 一

記念出版“俵国一先生を偲ぶ”発行について

俵国一先生は昭和33年7月30日86才の天寿をう了して不帰の客となられました。協会におきましては各方面からの要望に基づき、先生の記念事業を計画しておりますが、この計画の一端として先ず先生の追憶記を集めて出版することとなり、本年一月三島博士を委員長とする記念出版委員会を設けました。爾来同委員会においては一周忌まで完成の予定で鋭意これが実行の歩を進め、知友、門下生など各方面よりの寄稿を求め171篇が集まりましたので、これを編集して予定通り標記の題名の下に出版を見るにいたしました。

ついては本書をまず以て先生の御仏前にささげ、ついで執筆者各位ならびに先生および本協会と関係深い方々に贈呈することといたしました。なお幾分残部がありますので、会員にかぎり下記実費にてお頒けいたします。御希望の方は余部がなくならないうち代金を添え至急協会宛御申込下さい。

記

会員頒価……………500円(送料とも)

(A5判総クローズ 472ページ箱入)

懸賞論文の募集について

先に八幡製鉄渡辺記念資金による事業の一部として「わが国鉄鋼業に関する技術方策」について論文を募集いたし、その審査結果を8月号会誌で発表することといたしておりましたが、審査の都合により8月号に間に合いませんので御了承願います。

石原研究奨励金について

鉄鋼に関する研究の振興と、その実際化を図るため、本会では石原米太郎氏の寄贈に係る石原研究基金によつて「石原研究奨励金」の制度を設け、つぎの要項により候補研究を募ります。

1. 交付対象 鉄鋼の学術および技術に関する研究に従事する個人または団体。
2. 研究内容 研究者は原則として本会々員とするも、共同研究の場合本会々員以外の者が参加することを妨げない。
 - イ. 研究途上にあるものでも、またこれから始めるものでもよい。（本奨励金を受けることによつて開始するものを含む）
 - ロ. 基礎研究、応用研究いずれでもよい。
 - ハ. 個人研究、共同研究（他の分野との共同研究も含む）のどちらでもよい。
3. 交付金額 本年度は総額 80 万円以内の予定であるが、増減する場合がある。
4. 選定方法 本会内に設けた審査委員会で選定します。
5. 推薦者 候補研究の推薦者は本会役員（理事、監事、前会長、支部長、評議員）とする。研究者本人からの直接申込を認めない。
推薦者は東京都千代田区丸の内 2 の 10 仲 14 号館 日本鉄鋼協会宛申込下さい
6. 推薦書記載項目
 1. 推薦者住所氏名 2. 研究題目 3. 研究者住所氏名職業年令 4. 推薦理由 5. 研究費の現状
 6. この奨励金の希望金額 7. 希望金額の内訳 8. 研究計画の概要 9. 研究者のおもな実績
 10. 研究者の略歴
7. 報告 本奨励金を受けた者は、年 2 回の中間報告その他随時必要な報告、結果の報告を提出しなければならない。その結果の報告は原則として公表するものとする。

鉄鋼技術講座について

先にこの欄で紹介いたしました鉄鋼技術講座割引買入につき種々問合わせがありましたので今後購入される方々の参考に詳細を列記いたしました。

記

1. 予約申込金は最終巻にはふりあてません。
2. 予約申込金は中途解約の場合も返済致しません。
3. 3 巻以後については未だ定価が定まつていません。従つて全巻の金額は未だ不明です。
4. 会員の本会宛申込分に対しては第 1 巻、第 2 巻については下記の如き御取扱を致します。なお第 3 巻以後についてもこの比率で割引いたします。
5. 送料は協会負担のため全巻または 5 部以上取りまとめたの御注文に限り割引いたします。
6. 協会まで御足労願えれば 1 部にてても割引きます。

第 1 巻	{ 会員割引 630円 (一般定価の 1 割引) 会員予約割引 560円 (一般定価の 2 割引) + 100 円 (申込金)	定価 700円
第 2 巻	{ 会員割引 585円 (一般定価の 1 割引) 会員予約割引 520円 (一般定価の 2 割引)	定価 650円

塑性加工講演会講演募集

本年も例年の通り本会ほか5学協会共催の下に塑性加工講演会を開催いたします。講演希望の方は下記要領によりお申込下さい。

開 催 日 昭和34年11月20日(金), 21日(土)
 会 場 東京都中央区京橋1の4八重州ロビリングホール(8階)
 講演申込締切 昭和33年9月30日
 同 申 込 先 参加の各団体あて
 前刷原稿締切 昭和34年10月30日
 参 加 団 体 高分子学会, 精機学会, 日本金属学会, 塑性加工研究会, 日本鉄鋼協会, 日本機械学会
 前刷について 前刷はオフセット印刷といたしますが, 原稿は講演申込者へ改めて日本機械学会より御執筆をお願いいたします。(原稿用紙も日本機械学会よりお送りいたします)

第6回 腐蝕・防蝕討論会プログラム

会 場 藤田ガーデン(神戸市須磨区潮見台2-28)
 会 期 昭和34年10月26日, 27日 ポーラログラフ討論会
 10月29日, 30日 腐蝕・防蝕討論会
 10月28日 見学会と園遊会

腐蝕・防蝕討論会

10月29日	不働体に関する諸問題(講演数7)	10:00~12:00
	インヒビターの作用と機構(9)	13:00~15:20
	防蝕・塗装(4)	15:30~16:30
	溶融物質による腐蝕と防蝕(2)	16:40~17:20
	船舶の腐蝕防蝕(4)	17:30~18:30
10月30日	製塩における腐蝕と防蝕(3)	9:00~10:00
	電気防蝕(3)	10:10~11:10
	工業材料(3)	11:20~11:50
	腐蝕・防蝕一般(5)	13:00~14:20
	電池における腐蝕(2)	14:30~15:20